平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名　フィデアホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8713　URL　http://www.fidea.co.jp/
代表者　(役職名) 代表執行役社長　(氏名) 里村　正治
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役　(氏名) 原田　儀一郎　TEL 022-290-8800

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	36,228	△0.4	6,520	29.9	4,041	65.5
24年3月期第3四半期	36,382	△6.7	5,017	△6.1	2,441	△24.7

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　5,518百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　143百万円　(△96.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	28.17	21.55
24年3月期第3四半期	17.02	13.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,479,950	67,179	2.6
24年3月期	2,352,274	62,520	2.6

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　65,992百万円　24年3月期　61,188百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	5.00	5.00
25年3月期	―	―	―		
25年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	△4.3	6,800	△9.6	4,100	△3.3	27.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	143,464,890 株	24年3月期	143,464,890 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	7,418 株	24年3月期	6,121 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	143,458,027 株	24年3月期3Q	143,459,445 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

Ｂ種優先株式	１株当たり配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	5.88	5.88
25年3月期	―	―	―		
25年3月期（予想）				5.84	5.84

○　添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6
４．（参考）個別業績の概況（株式会社 荘内銀行） …… 7
５．（参考）個別業績の概況（株式会社 北都銀行） …… 10
６．四半期決算補足説明資料
○　平成25年３月期　第３四半期決算短信　説明資料
○　平成25年３月期（平成24年度）第３四半期　決算概要について

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、期初からしばらくは復興需要や政策効果等に支えられ、企業収益や個人消費が回復し、堅調に推移しておりましたが、円高や海外経済の減速、外交面での緊張等を背景に輸出が減少するなど、景気回復の動きは徐々に弱まっております。一方、当社グループの主たる営業エリアは、復興需要が一巡した個人消費が依然底堅く推移しているほか、被災地域を中心に公共投資や住宅投資が復旧・復興関連需要で増加する等、全体としては回復の動きを示しております。

このような状況下で、当四半期連結累計期間の連結経営成績のうち連結経常収益は、有価証券売却益の減少等により、前年同期比１億53百万円（0.4%）減少の362億28百万円となりました。一方、連結経常費用は、与信関係費用の減少等により、前年同期比16億57百万円（5.2%）減少の297億７百万円となりました。その結果、連結経常利益は前年同期比15億３百万円（29.9%）増加の65億20百万円、連結四半期純利益は前年同期比15億99百万円（65.5%）増加の40億41百万円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、株式会社荘内銀行（以下、「荘内銀行」）単体の経営成績は、経常収益が前年同期比74百万円（0.4%）増加の167億85百万円、経常利益が前年同期比２億96百万円（12.9%）増加の25億87百万円、四半期純利益が前年同期比６億27百万円（69.1%）増加の15億34百万円となりました。一方、株式会社北都銀行（以下、「北都銀行」）単体の経営成績は、経常収益が前年同期比85百万円（0.4%）減少し172億52百万円、経常利益が前年同期比３億31百万円（11.0%）減少し26億80百万円、四半期純利益が前年同期比２億19百万円（13.6%）減少し13億85百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループ連結の主要勘定残高のうち、譲渡性預金を含む総預金の当四半期連結会計期間末残高は、個人預金を中心に増加し、前連結会計年度末比1,490億円（6.8%）増加の２兆3,174億円となりました。貸出金の当四半期連結会計期間末残高は、個人向け貸出、地方公共団体向け貸出を中心に増加し、前連結会計年度末比570億円（3.7%）増加の１兆5,764億円となりました。有価証券の当四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末比637億円（9.0%）増加し7,647億円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、荘内銀行単体の総預金の当四半期会計期間末残高は前事業年度末比748億円（7.0%）増加し１兆1,339億円、貸出金の当四半期会計期間末残高は前事業年度末比421億円（5.2%）増加し8,492億円、有価証券の当四半期会計期間末残高は前事業年度末比496億円（18.2%）増加し3,215億円となりました。一方、北都銀行単体の総預金の当四半期会計期間末残高は前事業年度末比771億円（6.8%）増加し１兆1,964億円、貸出金の当四半期会計期間末残高は前事業年度末比195億円（2.7%）増加し7,397億円、有価証券の当四半期会計期間末残高は前事業年度末比141億円（3.2%）増加し4,517億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月11日に公表いたしました平成25年３月期通期連結業績予想に変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第３四半期連結累計期間において、重要な子会社の異動はありません。

なお、カード事業の拡大とミドル・バックオフィスの合理化・効率化を図るため、平成24年４月１日に荘銀カード株式会社（連結子会社）と株式会社北都カードサービス（連結子会社）が合併し、フィデアカード株式会社となりました。また、平成24年４月１日に株式会社北都情報システムズ（連結子会社）の商号を「株式会社フィデア情報システムズ」に変更しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
現金預け金	56,811	50,578
コールローン及び買入手形	21,000	36,000
買入金銭債権	5,448	4,805
商品有価証券	191	54
金銭の信託	1,956	1,968
有価証券	700,982	764,734
貸出金	1,519,421	1,576,495
外国為替	1,933	2,353
その他資産	12,418	11,672
有形固定資産	21,921	21,642
無形固定資産	1,304	1,796
繰延税金資産	12,120	9,333
支払承諾見返	13,909	14,391
貸倒引当金	△17,143	△15,875
資産の部合計	2,352,274	2,479,950
負債の部		
預金	2,054,860	2,152,443
譲渡性預金	113,569	165,044
コールマネー及び売渡手形	40,218	21,023
借用金	40,430	28,950
外国為替	42	13
社債	5,000	10,000
その他負債	18,219	17,742
賞与引当金	368	33
退職給付引当金	1,676	1,717
睡眠預金払戻損失引当金	381	271
偶発損失引当金	333	404
その他の引当金	60	55
繰延税金負債	17	11
再評価に係る繰延税金負債	666	666
支払承諾	13,909	14,391
負債の部合計	2,289,754	2,412,770
純資産の部		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	24,744	24,744
利益剰余金	19,344	22,521
自己株式	△1	△1
株主資本合計	59,087	62,264
その他有価証券評価差額金	998	2,622
繰延ヘッジ損益	△16	△14
土地再評価差額金	1,119	1,119
その他の包括利益累計額合計	2,101	3,727
少数株主持分	1,331	1,187
純資産の部合計	62,520	67,179
負債及び純資産の部合計	2,352,274	2,479,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
経常収益	36,382	36,228
資金運用収益	25,173	25,777
（うち貸出金利息）	21,419	20,567
（うち有価証券利息配当金）	3,664	5,170
役務取引等収益	6,426	6,517
その他業務収益	3,182	2,621
その他経常収益	1,600	1,311
経常費用	31,364	29,707
資金調達費用	2,340	2,250
（うち預金利息）	1,941	1,821
役務取引等費用	2,011	2,190
その他業務費用	1,477	1,347
営業経費	21,717	21,630
その他経常費用	3,818	2,288
経常利益	5,017	6,520
特別利益	26	28
固定資産処分益	20	8
負ののれん発生益	－	4
持分変動利益	－	15
その他の特別利益	6	－
特別損失	97	38
固定資産処分損	25	13
減損損失	69	25
その他の特別損失	1	－
税金等調整前四半期純利益	4,947	6,510
法人税、住民税及び事業税	259	591
法人税等調整額	2,252	2,024
法人税等合計	2,512	2,616
少数株主損益調整前四半期純利益	2,434	3,894
少数株主損失（△）	△7	△147
四半期純利益	2,441	4,041

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,434	3,894
その他の包括利益	△2,291	1,624
その他有価証券評価差額金	△2,386	1,622
繰延ヘッジ損益	0	2
土地再評価差額金	95	－
四半期包括利益	143	5,518
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	152	5,667
少数株主に係る四半期包括利益	△9	△148

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．（参考）個別業績の概況（株式会社　荘内銀行）

平成25年２月８日

会　　社　　名　　株式会社　荘内銀行
代　　表　　者　（役職名）取締役頭取　　（氏名）國井　英夫　　URL　http://www.shonai.co.jp/
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役経営企画部長　（氏名）上野　雅史　　TEL　023-626-9006

（百万円未満、小数点第１位未満は切捨て）

○　平成25年３月期第３四半期の個別業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

(1) 個別経営成績（累計）　　（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	16,785	0.4	2,587	12.9	1,534	69.1
24年３月期第３四半期	16,710	△15.1	2,291	△13.3	907	△40.8

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	1,231,212	42,290	3.4
24年３月期	1,153,132	40,175	3.4

（参考）自己資本　　25年３月期第３四半期　42,290百万円　　24年３月期　40,175百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○　四半期個別財務諸表（株式会社　荘内銀行）

(1) 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
現金預け金	27,148	26,074
コールローン	21,000	10,000
買入金銭債権	1,237	1,410
商品有価証券	42	21
金銭の信託	956	966
有価証券	271,854	321,524
貸出金	807,091	849,249
外国為替	828	1,261
その他資産	5,884	4,250
有形固定資産	12,098	12,052
無形固定資産	428	652
繰延税金資産	4,834	3,250
支払承諾見返	5,141	5,272
貸倒引当金	△5,413	△4,775
資産の部合計	1,153,132	1,231,212
負債の部		
預金	981,116	1,049,617
譲渡性預金	78,018	84,341
コールマネー	10,218	21,023
借用金	26,000	12,220
外国為替	42	5
社債	5,000	10,000
その他負債	5,640	4,438
退職給付引当金	879	1,027
睡眠預金払戻損失引当金	148	199
偶発損失引当金	84	109
再評価に係る繰延税金負債	666	666
支払承諾	5,141	5,272
負債の部合計	1,112,956	1,188,922
純資産の部		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	18,808	18,808
利益剰余金	13,431	14,359
株主資本合計	39,239	40,167
その他有価証券評価差額金	△166	1,018
繰延ヘッジ損益	△16	△14
土地再評価差額金	1,119	1,119
評価・換算差額等合計	936	2,122
純資産の部合計	40,175	42,290
負債及び純資産の部合計	1,153,132	1,231,212

(2) 四半期損益計算書

第３四半期累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
経常収益	16,710	16,785
資金運用収益	12,758	13,424
（うち貸出金利息）	11,068	10,778
（うち有価証券利息配当金）	1,669	2,628
役務取引等収益	2,866	2,981
その他業務収益	673	157
その他経常収益	412	221
経常費用	14,419	14,197
資金調達費用	1,428	1,531
（うち預金利息）	1,077	1,152
役務取引等費用	1,414	1,422
その他業務費用	244	23
営業経費	9,974	10,168
その他経常費用	1,358	1,051
経常利益	2,291	2,587
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	－	0
固定資産処分損	－	0
税引前四半期純利益	2,292	2,587
法人税、住民税及び事業税	63	117
法人税等調整額	1,321	935
法人税等合計	1,384	1,052
四半期純利益	907	1,534

５．（参考）個別業績の概況（株式会社　北都銀行）

平成25年２月８日

会　　社　　名　　株式会社　北都銀行
代　　表　　者　（役職名）取締役頭取　　（氏名）斉藤　永吉　　URL http://www.hokutobank.co.jp/
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　　（氏名）伊藤　元範　　TEL　018-833-4211

（百万円未満、小数点第１位未満は切捨て）

○　平成25年３月期第３四半期の個別業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

(1) 個別経営成績（累計）　　（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	17,252	△0.4	2,680	△11.0	1,385	△13.6
24年３月期第３四半期	17,338	0.1	3,012	35.9	1,605	19.6

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	1,271,244	38,191	3.0
24年３月期	1,216,012	36,857	3.0

（参考）自己資本　　25年３月期第３四半期　38,191百万円　　24年３月期　36,857百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○　四半期個別財務諸表（株式会社　北都銀行）

(1) 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
現金預け金	29,566	24,335
コールローン	－	26,000
買入金銭債権	2,270	1,695
商品有価証券	149	32
金銭の信託	999	1,001
有価証券	437,601	451,709
貸出金	720,210	739,790
外国為替	1,104	1,091
その他資産	5,419	6,836
有形固定資産	13,227	13,031
無形固定資産	361	670
繰延税金資産	6,524	5,506
支払承諾見返	8,791	9,141
貸倒引当金	△8,112	△7,719
投資損失引当金	△2,101	△1,879
資産の部合計	1,216,012	1,271,244
負債の部		
預金	1,081,499	1,112,281
譲渡性預金	37,850	84,203
コールマネー	30,000	－
借用金	14,430	19,230
外国為替	0	7
その他負債	4,329	6,349
賞与引当金	283	－
睡眠預金払戻損失引当金	233	71
偶発損失引当金	249	295
再評価に係る繰延税金負債	1,487	1,474
支払承諾	8,791	9,141
負債の部合計	1,179,154	1,233,053
純資産の部		
資本金	11,000	11,000
資本剰余金	18,499	18,499
利益剰余金	2,774	3,920
株主資本合計	32,273	33,420
その他有価証券評価差額金	2,131	2,337
土地再評価差額金	2,452	2,434
評価・換算差額等合計	4,583	4,771
純資産の部合計	36,857	38,191
負債及び純資産の部合計	1,216,012	1,271,244

(2) 四半期損益計算書

第３四半期累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
経常収益	17,338	17,252
資金運用収益	12,415	12,097
（うち貸出金利息）	9,978	9,560
（うち有価証券利息配当金）	2,370	2,517
役務取引等収益	2,847	2,893
その他業務収益	1,441	1,651
その他経常収益	633	610
経常費用	14,325	14,572
資金調達費用	909	745
（うち預金利息）	864	669
役務取引等費用	830	941
その他業務費用	480	695
営業経費	11,080	10,762
その他経常費用	1,024	1,427
経常利益	3,012	2,680
特別利益	25	7
固定資産処分益	19	7
その他の特別利益	5	－
特別損失	92	49
固定資産処分損	24	22
減損損失	68	27
税引前四半期純利益	2,945	2,638
法人税、住民税及び事業税	21	213
法人税等調整額	1,318	1,039
法人税等合計	1,339	1,252
四半期純利益	1,605	1,385

６．四半期決算補足説明資料

平成 25 年３月期　第３四半期決算短信　説明資料

１．損益の状況

（１）フィデアホールディングス【連結】

平成25年３月期第３四半期の連結経常収益は前年同期比１億53百万円減少の362億28百万円（前年同期比0.4%減少）となりました。
また、連結経常利益は前年同期比15億３百万円増加の65億20百万円（同29.9%増加）、連結四半期純利益は前年同期比15億99百万円増加の40億41百万円（同65.5%増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第３四半期（９ヵ月累計）(A)	平成24年３月期 第３四半期（９ヵ月累計）(B)	前年同四半期対比 (A)－(B)	（参考）平成25年３月期通期予想値
連結経常収益	1	36,228	36,382	△ 153	47,000
連結粗利益	2	29,127	28,952	175	
資金利益	3	23,527	22,833	694	
役務取引等利益	4	4,327	4,414	△ 87	
その他業務利益	5	1,273	1,704	△ 430	
営業経費	6	21,630	21,717	△ 86	
その他経常損益	7	△ 976	△ 2,217	1,240	
①うち一般貸倒引当金繰入額	8	△ 1,096	7	△ 1,103	
②うち不良債権処理額	9	1,753	2,766	△ 1,013	
③うち貸倒引当金戻入益	10	―	―	―	
④うち償却債権取立益	11	163	218	△ 55	
うち株式等関係損益	12	△ 1,056	△ 528	△ 528	
連結経常利益	13	6,520	5,017	1,503	6,800
特別損益	14	△ 10	△ 70	60	
税金等調整前四半期純利益	15	6,510	4,947	1,563	
法人税、住民税及び事業税	16	591	259	332	
法人税等調整額	17	2,024	2,252	△ 228	
法人税等合計	18	2,616	2,512	103	
少数株主損益調整前四半期純利益	19	3,894	2,434	1,459	
少数株主損益	20	△ 147	△ 7	△ 139	
連結四半期純利益	21	4,041	2,441	1,599	4,100

与信関係費用（①＋②－③－④）	22	493	2,555	△ 2,061

（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

（２）２行合算【単体】

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第３四半期 （９ヵ月累計） (A)	平成24年３月期 第３四半期 （９ヵ月累計） (B)	前年同四半期 対比 (A)－(B)
経常収益	1	34,038	34,048	△ 10
業務粗利益	2	27,848	27,697	151
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(26,593)	(25,978)	(615)
資金利益	4	23,247	22,838	408
役務取引等利益	5	3,511	3,469	41
その他業務利益	6	1,090	1,389	△ 299
（うち国債等債券損益）	7	(1,254)	(1,718)	(△ 464)
経費（除く臨時処理分）	8	20,475	20,561	△ 86
人件費	9	9,573	9,701	△ 128
物件費	10	9,917	9,875	42
税金	11	984	984	△ 0
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	7,373	7,135	237
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	6,118	5,416	701
①一般貸倒引当金繰入額	14	△ 569	△ 164	△ 405
業務純益	15	7,943	7,299	643
臨時損益	16	△ 2,674	△ 1,995	△ 678
②不良債権処理額	17	1,354	1,708	△ 353
貸出金償却	18	1	5	△ 4
個別貸倒引当金繰入額	19	1,192	1,568	△ 376
バルクセール売却損	20	15	5	10
その他の不良債権処理額	21	144	128	16
③貸倒引当金戻入益	22	―	―	―
④償却債権取立益	23	94	125	△ 30
株式等関係損益	24	△ 1,056	68	△ 1,124
その他臨時損益	25	△ 358	△ 480	122
経常利益	26	5,268	5,304	△ 35
特別損益	27	△ 42	△ 66	23
税引前四半期純利益	28	5,225	5,237	△ 11
法人税、住民税及び事業税	29	330	84	246
法人税等調整額	30	1,974	2,639	△ 665
法人税等合計	31	2,305	2,724	△ 419
四半期純利益	32	2,920	2,512	407

与信関係費用（①＋②－③－④）	33	690	1,419	△ 729

（３）子銀行【単体】

○ 荘内銀行

平成25年３月期第３四半期の経常収益は前年同期比74百万円増加の167億85百万円（前年同期比0.4%増加）となりました。
また、与信関係費用の減少や、資金利益及び役務取引等利益の増加等により、経常利益は前年同期比２億96百万円増加の25億87百万円（同12.9%増加）、四半期純利益は前年同期比６億27百万円増加の15億34百万円（同69.1%増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第３四半期（９ヵ月累計）(A)	平成24年３月期 第３四半期（９ヵ月累計）(B)	前年同四半期対比 (A)－(B)	（参考）平成25年３月期通期予想値
経常収益	1	16,785	16,710	74	22,100
業務粗利益	2	13,587	13,212	375	
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(13,522)	(12,883)	(639)	
資金利益	4	11,894	11,331	563	
役務取引等利益	5	1,559	1,452	106	
その他業務利益	6	134	428	△ 294	
（うち国債等債券損益）	7	(65)	(329)	(△ 263)	
経費（除く臨時処理分）	8	9,846	9,751	95	
人件費	9	4,934	4,899	34	
物件費	10	4,472	4,403	68	
税金	11	440	447	△ 7	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	3,741	3,461	280	
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	3,675	3,132	543	
①一般貸倒引当金繰入額	14	△ 176	70	△ 246	
業務純益	15	3,917	3,391	526	
臨時損益	16	△ 1,329	△ 1,099	△ 229	
②不良債権処理額	17	399	778	△ 379	
貸出金償却	18	0	0	0	
個別貸倒引当金繰入額	19	335	730	△ 394	
バルクセール売却損	20	15	6	9	
その他の不良債権処理額	21	47	41	5	
③貸倒引当金戻入益	22	―	―	―	
④償却債権取立益	23	0	0	0	
株式等関係損益	24	△ 420	△ 221	△ 198	
その他臨時損益	25	△ 510	△ 100	△ 410	
経常利益	26	2,587	2,291	296	3,100
特別損益	27	△ 0	0	△ 0	
税引前四半期純利益	28	2,587	2,292	295	
法人税、住民税及び事業税	29	117	63	54	
法人税等調整額	30	935	1,321	△ 386	
法人税等合計	31	1,052	1,384	△ 331	
四半期純利益	32	1,534	907	627	1,700

与信関係費用（①＋②－③－④）	33	222	847	△ 625

○ 北都銀行

平成25年３月期第３四半期の経常収益は、前年同期比85百万円減少の172億52百万円（前年同期比0.4%減少）となりました。
また、国債等債券損益及び株式等関係損益の減少等により、経常利益は前年同期比３億31百万円減少の26億80百万円（同11.0%減少）、四半期純利益は前年同期比２億19百万円減少の13億85百万円（同13.6%減少）となりました。

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第３四半期（９ヵ月累計） (A)	平成24年３月期 第３四半期（９ヵ月累計） (B)	前年同四半期対比 (A)－(B)	（参考） 平成25年３月期 通期予想値
経常収益	1	17,252	17,338	△ 85	21,700
業務粗利益	2	14,260	14,484	△ 223	
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(13,071)	(13,094)	(△ 23)	
資金利益	4	11,352	11,506	△ 154	
役務取引等利益	5	1,952	2,017	△ 64	
その他業務利益	6	956	960	△ 4	
（うち国債等債券損益）	7	(1,189)	(1,389)	(△ 200)	
経費（除く臨時処理分）	8	10,628	10,810	△ 181	
人件費	9	4,639	4,802	△ 162	
物件費	10	5,445	5,471	△ 26	
税金	11	543	536	6	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	3,632	3,674	△ 42	
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	2,442	2,284	158	
①一般貸倒引当金繰入額	14	△ 393	△ 234	△ 159	
業務純益	15	4,025	3,908	117	
臨時損益	16	△ 1,344	△ 895	△ 449	
②不良債権処理額	17	955	930	25	
貸出金償却	18	0	5	△ 4	
個別貸倒引当金繰入額	19	856	838	18	
バルクセール売却損	20	―	△ 0	0	
その他の不良債権処理額	21	97	86	11	
③貸倒引当金戻入益	22	―	―	―	
④償却債権取立益	23	94	124	△ 30	
株式等関係損益	24	△ 636	289	△ 925	
その他臨時損益	25	152	△ 379	532	
経常利益	26	2,680	3,012	△ 331	2,800
特別損益	27	△ 42	△ 67	24	
税引前四半期純利益	28	2,638	2,945	△ 307	
法人税、住民税及び事業税	29	213	21	191	
法人税等調整額	30	1,039	1,318	△ 278	
法人税等合計	31	1,252	1,339	△ 87	
四半期純利益	32	1,385	1,605	△ 219	1,600

与信関係費用（①＋②－③－④）	33	467	571	△ 103

２．金融再生法開示債権の状況【単体】

◆ 荘内銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成24年３月末比0.46ポイント低下の2.29%（平成23年12月末比0.59ポイント低下）となりました。
同行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率は2.14%となります。
◆ 北都銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成24年３月末比0.11ポイント上昇の2.94%（同0.09ポイント上昇）となりました。

（１）２行合算

（単位：百万円）

	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,824	8,696	7,936
危険債権	22,171	19,138	18,960
要管理債権	12,927	16,327	16,491
合計 (A)	41,923	44,161	43,388
正常債権	1,574,230	1,493,480	1,509,300
総与信 (B)	1,616,153	1,537,642	1,552,689
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.59%	2.87%	2.79%

（注） １．上記計数は、(2)に記載の各子銀行の計数を単純合算しております。
２．荘内銀行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率（２行合算）は2.51%となります。

（２）子銀行

○ 荘内銀行

（単位：百万円）

	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,964	5,474	4,781
危険債権	7,603	6,454	6,492
要管理債権	8,273	11,424	11,411
合計 (A)	19,840	23,352	22,685
正常債権	845,674	786,063	799,777
総与信 (B)	865,514	809,415	822,463
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.29%	2.88%	2.75%

（注） １．上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
２．また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、荘内銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。
なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分について直接償却（部分直接償却）は実施しておりません。

○ 北都銀行

（単位：百万円）

	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,860	3,221	3,155
危険債権	14,567	12,684	12,467
要管理債権	4,653	4,903	5,080
合計 (A)	22,082	20,809	20,703
正常債権	728,556	707,416	709,523
総与信 (B)	750,638	728,226	730,226
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.94%	2.85%	2.83%

（注） １．上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
２．また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、北都銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。
なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額（部分直接償却）しております。

３．時価のある有価証券の評価差額【連結】【単体】

（単位：百万円）

		平成24年12月末				平成24年３月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額		
				うち益	うち損			うち益	うち損
フィデアＨＤ【連結】	その他有価証券	761,724	3,954	11,397	7,443	698,058	1,576	8,359	6,782
	株式	15,125	△ 1,238	989	2,228	18,035	△ 395	1,226	1,622
	債券	670,236	6,609	7,302	693	595,445	5,441	5,529	87
	その他	76,363	△ 1,416	3,105	4,521	84,577	△ 3,469	1,602	5,072
２行合算【単体】	その他有価証券	761,625	4,840	12,366	7,526	697,936	2,837	10,513	7,675
	株式	15,026	△ 481	1,108	1,590	17,913	335	1,717	1,382
	債券	670,236	7,381	7,887	505	595,445	6,819	6,896	76
	その他	76,363	△ 2,059	3,370	5,429	84,577	△ 4,316	1,900	6,216
荘内銀行【単体】	その他有価証券	319,213	1,576	6,840	5,263	269,639	△ 254	4,828	5,082
	株式	9,770	△ 255	791	1,047	10,277	110	910	799
	債券	269,260	4,405	4,692	286	219,203	3,028	3,096	68
	その他	40,182	△ 2,573	1,356	3,929	40,158	△ 3,393	821	4,215
北都銀行【単体】	その他有価証券	442,412	3,263	5,526	2,262	428,296	3,092	5,685	2,593
	株式	5,255	△ 226	317	543	7,635	224	807	582
	債券	400,975	2,975	3,194	219	376,242	3,790	3,799	8
	その他	36,180	513	2,014	1,500	44,418	△ 923	1,078	2,001

（注）１．有価証券について記載しております。
２．「評価差額」及び「評価損益」は、取得原価（償却原価適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。
３．株式については、決算日前１カ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額を、また、それ以外については、決算日における市場価格等に基づく価額を時価としております。
４．変動利付国債については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価としてみなせない状態にあると判断したものは、経営者の合理的な見積りに基づく合理的に算定された価額を時価としております。
変動利付国債の合理的に算定された価額は、国債の利回り等から見積もった将来キャッシュ・フローを、同利回りに基づく割引率を用いて割り引いた価額であり、国債の利回り及び同利回りのボラティリティが主な価格決定変数であります。
５．なお、満期保有目的の債券及び時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

４．預金、貸出金等の状況【単体】

（１）預金等（含む譲渡性預金）

◆ 荘内銀行の平成24年12月末における預金等の残高は平成24年３月末比748億23百万円増加の１兆1,339億58百万円（平成23年12月末比889億32百万円増加）となりました。
◆ 北都銀行の平成24年12月末における預金等の残高は平成24年３月末比771億34百万円増加の１兆1,964億84百万円（同314億13百万円増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年３月末
２行合算	預金等（含む譲渡性預金）	2,330,443	2,210,097	2,178,484
	うち個人預金	1,652,760	1,559,717	1,550,600
荘内銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,133,958	1,045,025	1,059,134
	うち個人預金	809,185	731,775	731,627
北都銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,196,484	1,165,071	1,119,350
	うち個人預金	843,575	827,941	818,973

（２）貸出金

◆ 荘内銀行の平成24年12月末における貸出金の残高は平成24年３月末比421億58百万円増加の8,492億49百万円（平成23年12月末比566億４百万円増加）となりました。
◆ 北都銀行の平成24年12月末における貸出金の残高は平成24年３月末比195億79百万円増加の7,397億90百万円（同223億42百万円増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年３月末
２行合算	貸出金	1,589,040	1,510,093	1,527,301
	うち消費者ローン残高	531,414	502,488	507,365
	うち住宅ローン残高	478,949	452,051	456,074
荘内銀行	貸出金	849,249	792,645	807,091
	うち消費者ローン残高	338,647	312,893	317,346
	うち住宅ローン残高	318,698	293,367	297,532
北都銀行	貸出金	739,790	717,447	720,210
	うち消費者ローン残高	192,766	189,595	190,018
	うち住宅ローン残高	160,251	158,684	158,542

５．投資信託及び公共債の預かり残高、生命保険の販売累計額【単体】

◆ 荘内銀行の平成24年12月末における投資信託の預かり残高は平成24年３月末比111億57百万円減少の628億26百万円（平成23年12月末比76億65百万円減少）、生命保険の販売累計額は平成24年３月末比190億９百万円増加の1,804億54百万円（同241億70百万円増加）となりました。

◆ 北都銀行の平成24年12月末における投資信託の預かり残高は平成24年３月末比36億34百万円減少の377億34百万円（同６億82百万円減少）、生命保険の販売累計額は平成24年３月末比162億77百万円増加の1,442億12百万円（同235億８百万円増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年３月末
２行合算	投資信託	100,561	108,909	115,353
	公共債（国債等）	37,474	43,966	42,962
	生命保険	324,666	276,988	289,379
	うち個人年金保険	206,393	194,153	198,786
	うち一時払い終身保険	118,272	82,834	90,592
荘内銀行	投資信託	62,826	70,492	73,984
	公共債（国債等）	11,111	12,300	12,296
	生命保険	180,454	156,284	161,445
	うち個人年金保険	115,292	109,952	111,943
	うち一時払い終身保険	65,161	46,331	49,501
北都銀行	投資信託	37,734	38,417	41,369
	公共債（国債等）	26,363	31,666	30,665
	生命保険	144,212	120,703	127,934
	うち個人年金保険	91,100	84,201	86,842
	うち一時払い終身保険	53,111	36,502	41,091

（注）生命保険は、販売累計額を記載しております。

平成 25 年２月８日

各　　位

フィデアホールディングス株式会社
株 式 会 社　荘 内 銀 行
株 式 会 社　北 都 銀 行

平成 25 年３月期（平成 24 年度）第３四半期　決算概要について

フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長：里村 正治、以下「フィデアＨＤ」）は、平成 25 年３月期（平成 24 年度）第３四半期連結業績等の概要と、株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫、以下「荘内銀行」）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：斉藤 永吉、以下「北都銀行」）の単体業績につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フィデアＨＤ

(1) 平成 25 年３月期第３四半期（平成 24 年４月１日～平成 24 年 12 月 31 日）連結業績

経常収益は有価証券売却益の減少等により前年同期比減収。経常利益、四半期純利益は資金利益の増加、与信関係費用及び経費の減少等でともに前年同期比増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は個人預金を中心に増加し、前年同期末比 1,181 億円（5.3%）増加の２兆 3,174 億円。貸出金残高は個人向け、地方公共団体向けが増加し、前年同期末比 722 億円（4.8%）増加の１兆 5,764 億円。

２行合算（単体）の金融再生法開示債権額は前年同期末比 22 億 38 百万円減少。金融再生法開示債権比率も前年同期末比 0.28 ポイント低下し、2.59%。

			番号	フィデアHD	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【連結】	損益	経常収益	(1)	36,228 百万円	36,382 百万円	△ 153 百万円	△ 0.4 %
		連結粗利益	(2)	29,127 百万円	28,952 百万円	175 百万円	0.6 %
		経常利益	(3)	6,520 百万円	5,017 百万円	1,503 百万円	29.9 %
		四半期純利益	(4)	4,041 百万円	2,441 百万円	1,599 百万円	65.5 %
	主要勘定残高（末残）	総資産	(5)	24,799 億円	23,299 億円	1,499 億円	6.4 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(6)	23,174 億円	21,992 億円	1,181 億円	5.3 %
		貸出金	(7)	15,764 億円	15,042 億円	722 億円	4.8 %
		有価証券	(8)	7,647 億円	7,034 億円	612 億円	8.7 %
【合算】	不良債権	金融再生法開示債権額	(9)	41,923 百万円	44,161 百万円	△ 2,238 百万円	△ 5.0 %
		総与信に占める割合	(10)	2.59 %	2.87 %	△ 0.28 %	

(2) 平成 25 年３月期連結業績予想

平成 24 年５月 11 日に公表いたしました平成 25 年３月期通期連結業績予想に変更はございません。

		番号	通期	前期比	同増減率
フィデアHD(連結)	経常収益	(11)	47,000 百万円	△ 2,126 百万円	△ 4.3 %
	経常利益	(12)	6,800 百万円	△ 723 百万円	△ 9.6 %
	当期純利益	(13)	4,100 百万円	△ 143 百万円	△ 3.3 %

（次ページへ）

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】
フィデアホールディングス　ＩＲグループ
大石　TEL：018-833-4211
佐藤　TEL：023-626-9006

2. 荘内銀行

(1) 平成 25 年３月期第３四半期（平成 24 年４月１日～平成 24 年 12 月 31 日）単体業績

経常収益は資金運用収益や役務取引等収益の増加等により前年同期比増収。経常利益及び四半期純利益は与信関係費用が大きく減少したほか、資金利益や役務取引等利益の増加等でいずれも前年同期比増益。コア業務純益も同様に前年同期比増益となった。

譲渡性預金を含む預金等残高は個人預金を中心に増加し、前年同期末比 889 億円（8.5%）増加の１兆 1,339 億円と引き続き大きく増加。貸出金残高は個人ローンや地方公共団体向け貸出を中心に増加し、前年同期末比 566 億円（7.1%）増加の 8,492 億円。

金融再生法開示債権額は震災後に返済猶予等条件変更に応じた貸出金の返済が一部正常化したこと等から前年同期末比 35 億 11 百万円減少。総与信に占める割合は前年同期末比 0.59 ポイント低下して 2.29%。

			番号	荘内銀行	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(14)	16,785 百万円	16,710 百万円	74 百万円	0.4 %
		業務純益	(15)	3,917 百万円	3,391 百万円	526 百万円	15.5 %
		コア業務純益	(16)	3,675 百万円	3,132 百万円	543 百万円	17.3 %
		経常利益	(17)	2,587 百万円	2,291 百万円	296 百万円	12.9 %
		四半期純利益	(18)	1,534 百万円	907 百万円	627 百万円	69.1 %
	主要勘定残高（末残）	預金等(含む譲渡性預金)	(19)	11,339 億円	10,450 億円	889 億円	8.5 %
		貸出金	(20)	8,492 億円	7,926 億円	566 億円	7.1 %
		有価証券	(21)	3,215 億円	2,626 億円	588 億円	22.4 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(22)	19,840 百万円	23,352 百万円	△ 3,511 百万円	△ 15.0 %
		総与信に占める割合	(23)	2.29 %	2.88 %	△ 0.59 %	

*コア業務純益 ＝ 業務純益 － 国債等債券損益(5勘定尻) ＋ 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 25 年３月期単体業績予想

荘内銀行の平成 25 年 3 月期通期単体業績は、業容拡大に伴う資金利益の増加や税制改正等に伴う繰延税金資産の取り崩しがなくなること等を要因に、当期純利益が増益となる計画。

		番号	通期	前期比	同増減率
荘内銀行(単体)	経常収益	(24)	22,100 百万円	△ 329 百万円	△ 1.4 %
	経常利益	(25)	3,100 百万円	△ 361 百万円	△ 10.4 %
	当期純利益	(26)	1,700 百万円	239 百万円	16.3 %

（次ページへ）

3. 北都銀行

(1) 平成 25 年３月期第３四半期（平成 24 年４月１日～平成 24 年 12 月 31 日）単体業績

金利環境の変化から利回り低下による資金利益や有価証券関連損益が減少し、経常利益、四半期純利益は前年同期比減益。一方、コア業務純益は経費削減に取り組んだこと等により前年同期比増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は個人預金、法人預金、公金預金を中心に増加し、前年同期末比 314 億円（2.6%）増加の１兆 1,964 億円と業容は引き続き拡大。貸出金残高は個人ローンや地方公共団体向け貸出の増加により、前年同期末比 223 億円（3.1%）増加の 7,397 億円。

金融再生法開示債権額は取引先に対する丁寧な経営改善支援活動に取り組んだ結果、前年同期末比 12 億 72 百万円増加。総与信に占める割合は前年同期末比 0.09 ポイント上昇し 2.94%。

			番号	北都銀行	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(27)	17,252 百万円	17,338 百万円	△ 85 百万円	△ 0.4 %
		業務純益	(28)	4,025 百万円	3,908 百万円	117 百万円	3.0 %
		コア業務純益	(29)	2,442 百万円	2,284 百万円	158 百万円	6.9 %
		経常利益	(30)	2,680 百万円	3,012 百万円	△ 331 百万円	△ 11.0 %
		四半期純利益	(31)	1,385 百万円	1,605 百万円	△ 219 百万円	△ 13.6 %
	主要勘定残高（末残）	預金等(含む譲渡性預金)	(32)	11,964 億円	11,650 億円	314 億円	2.6 %
		貸出金	(33)	7,397 億円	7,174 億円	223 億円	3.1 %
		有価証券	(34)	4,517 億円	4,508 億円	8 億円	0.1 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(35)	22,082 百万円	20,809 百万円	1,272 百万円	6.1 %
		総与信に占める割合	(36)	2.94 %	2.85 %	0.09 %	

*コア業務純益 ＝ 業務純益 － 国債等債券損益(5勘定尻) ＋ 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 25 年３月期単体業績予想

北都銀行の平成 25 年３月期通期単体業績は、有価証券関連収益は減少等を見込む一方、引き続き業容の拡大、預り資産販売手数料の増強、経費削減効果等により当期純利益が増益となる計画。

		番号	通期	前期比	同増減率
北都銀行(単体)	経常収益	(37)	21,700 百万円	△ 1,868 百万円	△ 7.9 %
	経常利益	(38)	2,800 百万円	△ 404 百万円	△ 12.6 %
	当期純利益	(39)	1,600 百万円	77 百万円	5.0 %

以　上